



議会だより



南幌向揚水機場内の様子

第1回 定例会

3月11日～19日

中学生国際留学プログラム事業を実施

3月定例会は3月11日に開会し、平成26年度町政執行方針、教育行政執行方針が演説されました。その後、平成25年度各会計補正予算など8議案を審議し、いずれも原案のとおり可決、また平成26年度各会計予算案と関連条例案など15議案を予算審査特別委員会に審査付託しました。(審議内容は22頁)

2日目は4名の議員が一般質問に立ち、執行方針等に対する理事者の考えをたどしました。

本会議は19日に再開し、平成26年度各会計予算案、人事案件、条例制定、意見書案など14議案を審議し、いずれも原案のとおり可決・採択し閉会しました。

条例制定等

○常勤特別職の職員の給与に関する条例(改正)
町長、副町長の給与額を変更するものです。

○教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例(改正)
教育委員会教育長の給与額を変更するものです。

○職員の特殊勤務手当に関する条例(改正)
町立病院に勤務する医師に、医学研究手当を支給するものです。

○南幌町ふるさと応援基金条例(制定)
ふるさと納税制度の拡充のため、基金を創設するものです。

○保育の実施に関する条例(改正)

○南幌町道路占用料徴収条例(改正)

○南幌町下水道条例(改正)

○国民健康保険町立南幌病院使用料及び手数料条例(改正)

※以上、8議案と平成26年度各会計予算案を予算審査特別委員会に付託

○南幌町有財産条例(廃止)

○南幌町地域包括支援センターの人員等に関する条例(制定)

○南幌町指定介護予防支援等
の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する条例(制定)
介護保険法の一部改正に伴うものです。

平成25年度補正予算

○一般会計補正予算(第6号)

財政調整基金積立金、温泉基金積立金、保育所運営費補助金、食料供給基盤強化特別対策事業負担金、元町公営住宅改修工事の追加。児童手当、私立幼稚園就園奨励費補助金の減額など年度末における事務事業を精査するものです。

○国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

出産育児一時金の追加、高額医療抛 outcomes、保険財政安定化事業抛 outcomesの減額、年度末における各種財源を精査するものです。

○病院事業会計補正予算(第4号)

業務予定量の見直し、一般会計からの繰入金及び年度末における事務事業費を精査するものです。

質疑

議員 入院、外来患者数の減少対策と、外来患者の送迎について、今後の取り組みは。病院事務長 25年度は内科の医師が確保できず、江別市立病院の応援で進めてきましたが、医師が固定できず、患者が戻ってこない現状にあります。しかし、昨年の11月から常勤医師が派遣され、さらに本年1月から新たな医師が派遣されたことにより、徐々に患者が増えています。26年度は、医師の体制を検討していくとともに、予防医療などにも力を入れていきたいと考えています。

患者の送迎については、26

年度に調査検討し、方針を決めていきます。



○下水道事業特別会計補正予算(第2号)

事業費並びに公債費償還金の精査及び歳入財源の減額、財源充当の変更によるものです。

○介護保険特別会計補正予算(第3号)

介護保険業務システム改修による追加、保険給付費の減額、年度末における各種財源を精査するものです。

○後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

広域連合納付金の追加、保険料及び一般会計繰入金を精査するものです。

人事案件

○副町長の選任

小林 勇一さん(61歳再任)
緑町5丁目

土地開発公社関連

○財産の取得

土地開発公社の解散に係る求償権の一部を代物弁済として取得するものです。

○権利の放棄

債務に関し、町の求償権・貸付金の権利放棄について、議会の議決を得るものです。



その他

○町道路線の変更
道営事業により造成された西16号道路・木詰橋が北海道より移管されたことによるものです。

○南空知南部介護認定審査会
共同設置規約の変更

○南空知南部障害認定審査会
共同設置規約の変更
認定審査会の執務場所等の変更によるものです。

○北海道市町村職員退職手当
組合規約の変更

○道央地区環境衛生組合規約
の変更
組合の執務場所を変更するものです。

一部事務組合議員選挙

○道央廃棄物処理組合議員
選挙

側瀬 敏彦議員 当選
志賀浦 学議員 当選

意見書

次の意見書を採択し、各省庁等へ送付しました。

○放射能汚染水対策など原子力政策の転換と被災者支援の抜本的強化を求める意見書
○国益なきTPP合意に断固反対し、国会決議の遵守を求める意見書

第1回
臨時会

2月7日

第1回臨時会は、補正予算1件が提案され、原案のとおり可決しました。

○一般会計補正予算(第5号)
除排雪経費及び役場除雪機更新経費の追加、ふるさと納税による一般寄附金と教育振興寄附金の追加によるものです。



全員協議会

議会全員協議会とは、議員全員が出席して町政状況の報告を受けたり、議員の自由討議により調査・審議等を行う会議です。1月から3月までの協議事項をお知らせします。

● 1月20日、2月7日

- 生涯学習センター、町民プールについて
各事業の実施予定年度、事業費・財源等について説明を受け、その後、議員間で協議しました。

● 2月27日

- 町立南幌病院の医師体制について
平成26年度の町立病院医師体制について説明を受け医師に係る費用などについて協議しました。
- 地域主権改革一括法に基づく条例制定について
- 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく行動計画について
- 南幌町土地開発公社の解散について
- 職員再任用制度の運用について

● 3月12日

- 行財政改革実行計画(案)並びに財政推計について
本町の平成26年度から平成30年度までの5年間の財政推計については、生涯学習センター整備事業や町民プール整備事業を含む、第5期総合計画・後期基本計画で見込まれている事業を想定しています。
平成26年度以降は、地方債(借金)残高は減少しますが、基金(貯金)は新規投資的事業等により、平成30年度末で約9億1千万円となる推計結果となっています。
- 新エネルギー関係報告について
- 巡回バスの運行状況について
- 第5期総合計画・後期基本計画について
- 工業団地等の価格設定について

一般質問

4人の議員が一般質問に立ち
町長の考えをただししました

問

ふれあい館を活用した
夕張太地域の活性化を

答

地域担当制や出前講座の活用を



熊木 恵子 議員

熊木議員

夕張太地域の住民にとって
は、生活に不便を感じている
状況です。

地域コミュニティの場と
して、夕張太ふれあい館を積
極的に活用した取り組みが必
要と思います。

- ①ふれあい館に役場出張所の
開設の検討は。
- ②ふれあい館内の図書の充実
は。
- ③町で開催される行事などに
参加しやすくするためのバス
などの充実について伺いま
す。

町長

今後も地域住民の生活環境
の整備を心がけていきます。

- ①職員の配置や個人情報管理、各種システム導入など維持管理費用も含め多大なコストがかかることから現状では困難です。地域担当職員や出前講座を通じ、利便性を向上させていきます。
- ②公民館図書室のふるさと巡回文庫を、引き続き配本していきます。
- ③今後は将来的な地域交通対策の検討をしていきます。



その他の質問

問 学力テストの学校別公表に賛成と回答しているが、教育委員会ではどのような議論があったのか。

教育長 学力テストの結果については学校便りで保護者に対して公表しています。これまで教育委員会では議論していませんが、今後公表する場合には、公表のあり方やその方法などを慎重に検討していきます。

問 町政執行方針に対して伺います。生涯学習センターの整備には、当初計画から多大に費用が増えたことに対し、計画の内容や金額も含め

町民の意見を聴取することが必要ではないか。また、町民プールの基本設計費が予算計上されているが、町民のニーズ調査を実施する考えは。

町長 生涯学習センターについては、議会にも説明しながら協議してきました。旧校舎を再利用する中で、多大な予算が費やされるとのご指摘ですが、公民館の老朽化や耐震の問題、図書館機能の充実などを考え総合的に判断した結果であり、平成27年度の開設に向け実施していきます。町民プールの新設については、改めてのニーズ調査や懇談会の開催は考えていません。



問

中学生国際留学プログラム
事業の参加条件は

答

英語検定3級・TOEIC
400点以上取得者

菅原 文子 議員



菅原議員

平成26年度から中学生国際留学プログラム事業として外国の現地学校での短期留学を実施するなど、国際社会で活躍する人材を育成することに力を入れていることがうかがえますが、

- ①留学できる条件と人数は。
- ②留学するには、ある程度の英会話力とその国でのマナーなどを習得する必要があると思うが、どのような方法で指導するのか。
- ③生きた英会話力を身につけるためには、一人の外国語指導助手では限度がある。留学と並行して、町独自の施策を加える考えはないのか。

教育長

①短期留学には一定程度の英語力が必要なことから英語検定3級以上、もしくはTOEICスコア400点以上を取得していることが条件で、5名分の予算を計上しています。希望する生徒は全員、中学校在学中に派遣できるように考えています。

②事前指導は、心得や派遣先での習慣・マナー、英語レッスンなど、旅行会社や中学校と連携しながら行います。特に治安が良く安全な環境であり、日本の留学生を多く受け入れるなどの環境が整っているカナダ地域を選定しています。

③現在は小中学校全学年に外国語体験や英会話指導を行っており、学校経営の中で取り組む外国語活動としては十分対応しています。まずは新規事業の留学制度を成果あるものにし検討していきます。

その他の質問

問 教育行政執行方針に対して伺います。社会教育の拠点としての生涯学習センターのあり方をどのように考えているのか。

また、図書館施設としての利用形態や、図書を選定について伺う。

教育長

誰もが気軽に立ち寄り、活動や交流ができる場が求められていることから、幅広い年齢層の方が集うことができる環境の整備をします。

図書館については、現在、公民館にある図書室機能を生涯学習センター1階に移転し、児童図書や一般図書コーナー、学習スペース、閉架書庫を整備し、読書活動の一層の充実を図っていきます。蔵書については5年間で5万4千冊を整備するとともに、目の不自由な方や高齢者への配慮にも努めていきます。



町政を知る良い機会
議会を傍聴しませんか！
第2回定例会は6月開催です。

※本会議の議事録は、役場、あいくる、ふれあい館の情報コーナー並びにホームページでご覧になれます。

ホームページアドレス

<http://www.town.nanporo.hokkaido.jp/>

問 児童生徒へのがん教育の
早期実施を

答 国や道の動向を見きわめながら
健康教育の充実に努める

佐藤 妙子 議員



佐藤議員

日本人の三大死亡原因の一つであるがんの予防と早期発見が重要です。しかし、現在の教育現場では生活習慣病の予防や喫煙などの害を学ぶ際、他の病気とあわせて紹介される程度で有効ながん教育が行われてきたとは言えず、本町の子どもたちもがんに対する正しい知識が十分とは言えません。がんイコール死と捉えている子どもや不必要にがんを恐れる子どもなど、今こそ健康と命の大切さ、がん患者への正しい認識が必要で

問 まちづくり戦略チームの内容は

答 「なんぼる」のイメージ形成を
図りたい

志賀浦 学議員



志賀浦議員

町政執行方針に対して伺います。人口対策の重要な施策として、みどり野団地分譲・企業誘致を挙げ、そのために「なんぼる」というイメージ形成のため、(仮称)まちづくり戦略チームを庁舎内に立ち上げ、南幌町の地理的特性を生かし住んでみたいと思っていただくための必要なインフラ整備を含め、魅力化した街を構築するところがあるが、まちづくりにはある程度の投資も必要と考えます。どのような戦略を描き進めていくのか。

町長

みどり野団地分譲と企業誘致は、将来的なまちづくりの最も重要な課題です。子育て世代から高齢者の方々が、定住する選択肢に南幌町を加えていただくため、企業誘致もこれに連動して雇用の場の確保に必要な施策・事業展開が必要と考えています。

その他の質問

戦略のコンセプトは、(仮称)まちづくり戦略チームを立ち上げ地理的条件・財産を生かした有効と思われる資源を掘り起こし、短期的施策・事業、中長期的施策・事業に分けて、実行可能かどうかを判断し必要な予算措置をします。

チーム編成は役職を問わず、イメージアップなどの意見や思いを持った職員を募り編成していきます。

問 町政執行方針に対して伺います。成年後見制度の周知のため講演会を開催するとあるが、市民後見人育成の予定は。

町長

市民後見人養成には50時間程度の専門研修が必要です。また、活動を支援、監督する組織体制の整備が必要であり、法人後見の形態を含め検討します。

予 算 審 査 特 別 委 員 会

予算審査特別委員会を、3月14日、17日、18日に開催し、審議の結果、平成26年度各会計予算案(一般会計・国民健康保険特別会計・病院事業会計・下水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計)及び関連議案は賛成多数で「可決すべきもの」と決定し本会議において報告しました。委員会での質疑を要約して掲載します。

総務費

石川委員 ふるさと応援寄附事業の内容は。

総務課 キャベツキムチセットや米などの特産品、温泉無料券10枚等の特典を付けた募集を予定しています。

PRについては町ホームページ、ふるさと納税を特集しているホームページへ掲載、パンフレットを作成し道内外で活用します。

菅原委員 □座振替とコンビニ

二取納予定者の利用割合は。**税務課** コンビニ収納の対象となる税目のうち、概ね5割の方が口座振替を行っていません。残り5割の方が自主納付ですが、そのうち半数の方の利用を見込んでいます。

内田委員 町のPRに女性の観点は重要である。26年度に設置する戦略チームに女性の感性を入れてパンフレットなどを作成することにより、まちおこしに繋がると思うが。**まちづくり課** 戦略チームはいろんな手法があり、その中で女性の意見は重要になってくると思います。子育て時などのような町がいろいろかな行う上で、戦略チームの手法

について検討していきます。**佐藤正委員** 治水感謝式は、近年簡素な形式で行われているが、後世に伝えていくことや防災意識の観点などから、式の内容を検討する考えは。

総務課 昨年同様の実施を予定していますが、今後、現行どおりか見直しかについては検討していきます。



衛生費

菅原委員 子宮頸がんワクチン接種について、保護者から問い合わせは。

保健福祉課 25年6月に国から接種勧奨の差し控えの通知があり、町としてもその通知に基づき接種勧奨を差し控えています。保護者からの問い

合わせは、保健福祉課に対してはありません。

農林水産業費

菅原委員 多良木町で醸造した焼酎「南幌慧星」は非常に好評であるが、本町のPRを兼ねた全国展開の考えは。

産業振興課 25年に初めて市販化し720本が完売した経緯があります。本年も昨年同様720本販売されます。町でも一部負担しながら日本酒「南幌慧星」と同一価格にしたセットでPRします。

全国展開は、本数が限られていることから難しいと考えています。

商工費

佐藤正委員 ビューローの工

レベーター停止については、利用者が不便を感じているのではないか。節電は理解するが、会議室や展望台の利用促進も考慮し、エレベーターを常時稼働しても良いのでは。**産業振興課** 住民に不便をかけたのは痛感しています。管理人に言っていただければすぐ使用できますので、

土木費

川幡委員 新規の緑化活動推進事業補助金の内容は。

都市整備課 美園地区を含めた20行政区町内会を対象とし、1地域当たり5万円の補助を行います。

補助対象は花の種・苗、肥料、除草剤、黒土等の消耗品・原材料です。

教育費

熊木委員 高校生通学費補助

は、保護者から改善や公平性についての意見はなかったのか。

生涯学習課 保護者の皆様から大変助かっているという意見はありますが、制度見直しの意見は特にありません。

南幌高校へ通学している町内の方も1名通学費補助を受けています。また、南幌高校生のスクールバスへの混乗に4名が登録し、3名の方が利用されています。

病院事業会計

佐藤妙委員 中学生国際留学プログラムについて、生徒一人に対する予算は、また条件として英検3級取得とあるが、中学校3年間の授業で資格取得できるのか。

生涯学習課 生徒一人に対する予算は、旅費、傷害保険などの諸経費を合わせて約69万円です。英検3級は中学校英語教育の修了レベルとなっておりますが、事業の条件としては、3年生終了前までに頑張つて取得していただくこととなります。

国民健康保険会計

佐藤正委員 特定健診受診率が低い現状にある。啓発事業を含めた今後の取り組みは。

住民課 未受診者勧奨として保健福祉課と連携し、はがきや電話での勧奨を行つていきます。今後は、個別勧奨や、啓発用品による周知を継続するとともに、受診機関の拡充と利便性を図ることを目的に、26年度から長沼内科消化器科を健診受診機関として追加することで協議しています。

本間委員

江別市立病院との連携内容と、町独自の医師公募状況は。

町立病院 江別市立病院との連携は医師の派遣だけではなく、患者紹介、検査についても江別市立病院での対応や、研修会などにも参加しています。医師の派遣については、中長期的に話を進めていきます。それとは別に町で医師を採用するという方法も残されていますが、いかにスムーズに診療していかということを考えて、江別市立病院から複数の医師を派遣していただける協力体制をとっていきたいと思います。

介護保険会計

石川委員

福祉を語ろう会に参加された方は、非常に良い会だと言っている。そこで出された意見はどのように定着し広がっていくのか。

保健福祉課 24年度は13区、25年度は10区、15区で実施しました。この事業は地域で何が課題となっているかを明確にしていくことと、地域の人

たちの手で何ができるかということを考える場です。事業実施により、老人会に新しい会員が増えたり、行事によっては地域の若い方がお手伝いに来てくれるという取り組みがあります。また、あいくるの介護予防事業参加者も増えています。

地域ごとで課題が違うので、何ができるかの意識づけを明確にすることで地域の方たちが考えていく場だと考えています。26年度の実施場所は今後検討していきます。

◆付帯意見◆

南幌町病院事業会計予算について、過去に議会から提言のあった付帯意見について、検証し報告すること。

反対討論

熊木恵子議員

学校跡利用からの生涯学習センター設置や温泉の修理・改修、町民プールの設計、第5期総合計画・後期基本計画の中で進められる各事業が今予算に提案されていますが、計画の詳細や今後の町の向かうべき方向については、住民懇談会などを開催し、十分な町民への説明や意見の聴取をするべきではないかと発言してきました。しかし、一般質問の答弁でも実施するという回答は得られませんでした。

今予算では金額の大きい事業が示され、特に生涯学習センターは、築40年の旧校舎を約20年間の利用という建物に5億円から6億円をかけて活用すべきなのでしょうか。財政の好転が見られるのであれば、町民プールと同時に小規模な建物を建設するなどの考えもあると思います。大切な税金は公平に使わべきです。誰もが安心して住み続けられる南幌町を築くためにも、一人一人の町民の要望が反映される予算であるべきではないでしょうか。今予算案の見直しと公平を期する予算であるべきと考え反対します。

賛成討論

内田恵子議員

第5期総合計画・後期基本計画が策定され、その1年目となる平成26年度一般会計予算には、中学生国際留学プログラム事業、あるいは、地域の活性化を担う人材育成のための生涯学習センター整備事業、また、町民の健康と体力の維持増進や高齢者福祉対策としての町民プール整備に向けた準備など、新たな取り組みが盛り込まれています。特に生涯学習センター整備事業は、旧南幌小学校の跡利用として、公民館及び図書館施設などの機能を有する生涯学習の総合施設として整備をするものであり、きめ細かな住民サービスの提供と、公共施設の集約化や災害時の避難所として活用が図られます。

これからは、新たに策定する行財政改革実行計画を着実に実行しながら、南幌町の将来と次代を担う子どもたちが安心して暮らせるまちづくりを目指していかねばなりません。本事業を実施しても、町の財政運営に支障がないことから、26年度予算並びに関連議案に賛成するものです。

討論

要旨掲載

予算審査特別委員会で審査した付託案件（平成26年度一般会計他予算案・関連議案15議案）について、反対・賛成討論が行われましたので、要旨について掲載します。

南幌町議会 議会報告懇談会



平成26年 2月14日 (金)
夕張太集落センター 18時~20時
平成26年 2月15日 (土)
ビューロ 14時~16時
平成26年 2月16日 (日)
ビューロ 18時~20時

町民に身近な議会を目指して

まちづくり

日頃の議会活動やまちづくりへの取り組みなどについて、町民の皆さんとの懇談の機会を設け、今後の議会活動に反映していくことを目的に、議員による議会報告会を開催しました。

住民 南幌町も人口が減ってきている。稲穂地域は特に人口減少の問題があると思う。道公社の財政状況も厳しく、未造成地も多々あると思う。有効な販売方法や今後の動向について教えてほしい。

議員 現在、住宅供給公社が造成した宅地は700区画残っています。ここ数年、年間数区画しか売れていません。町では26年度から庁舎内に人口減少対策などを検討するプロジェクトチームを設置し対



応していきます。
住民 人口減少の要素として交通体系が非常に悪い。まだ車が運転できるからいいが、今後不安が残る。数年前より民間バスも減便している。出勤・通学時間、買い物時間の増便など効率的な交通体系を望んでいる。南幌は札幌に近いし良い町だ。5年後、10年後を考えて交通体系を検討してほしい。



小学校跡利用
住民 他町では学校跡利用で、地域の条件が良くなった例もある。そこで地元の採用も生まれ、商工も発展するなど成功例もある。ピンチのときこそチャンスと捉え南幌町が前に進むために、魅力のあるまちづくりへの取り組みを望む。旧夕張太小学校の跡利用などで夕張太がモデル地域になれると思う。

住民 旧南幌小学校の校舎を活用した生涯学習センターの内容について。また、5万冊の図書の整備について伺いたい。
議員 旧校舎を活用しながら、サークルの方々にも利用してもらえ、また図書の整備も行って皆さんが利用できる施設にしていきます。
施設を活用できる交通体系の整備というご意見もありましたので、様々な交通体系についても検討していきたいと考えています。蔵書についても要望していきます。

町立南幌病院

住民 最近、町立病院の評判が良い。江別市立病院との連携の中で、できるだけ先生が変わることのない体制をお願いしたい。
議員 現在、江別市立病院から派遣されている医師は非常に評判も良く患者も戻ってきているようです。やはり札幌ではなく南幌の病院を利用していただくことが重要だと感じています。これからは関係機関との連携を図っていき、住民に信頼される病院になっていくように私たちも声をかけていきたいと思えます。



議会改革

住民 議会傍聴の件で、高齢になると階段が上がれなくなる。役場内にモニター室的なものを作ってもらえれば、本会議の映像も見られるし、住民同士が顔を合わせているんな話ができる。

また、改善センターで議会を開催できないか。

議員 議会としても本会議中継を録画したDVDの貸出や役場1階での議会議中継などは、内部で検討しています。

議会開催は議場、音響設備の関係で、改善センターや別な施設での開催はできません。

住民 議会だよりで視察対応状況が掲載されていた。町が良い施策をやっているから見に来てくれると思うので、もう少し内容を詳しく載せてほしい。

議員 本町は、保健福祉関係を先進的に取り組んでいるというところで視察が多くなっています。議会広報委員会でも誌面増などは検討していますので、見やすい誌面作りに努めていきます。

住民 議会報告懇談会は土日の午後6時くらいから開催するなど、若い人が出席できる開催日を設定してほしい。

議員 年代別や職種別などでの開催についてご意見も伺っていますので検討していきます。

その他

住民 ゴミの関係は、北広島市などと一緒に広域になると思うが、町民にとつてのメリット、デメリットについて伺いたい。

議員 千歳市、北広島市、長沼町、由仁町、南幌町の2市3町で、一部事務組合を構成し、今後内容を協議していきます。



委員会活動

産業経済常任委員会

○道央新道、遊水地について

議会運営委員会

○定例会の運営について

南幌町活性化特別委員会

○議会報告懇談会について
○生涯学習センターについて

まちのがんばり屋さん

議会だより表紙の「南幌町で頑張る人」を紹介します。



春の人・これからが旬の水の守人
まつだ しげのぶ
松田 重信さん

南国から花の便りが北上し、渡り鳥が北帰行の季節となり、田園文化の我が町にも水の流れとともに春がやって来る。

町内にある44機場の一つ、南幌向揚水機場での仕事は、平成2年からのベテラン。5月の通水式より8月末日まで浪々と流れる千歳川からの取水に、安心・安全・五穀豊穡の願いをのせて、用水路に水を供給するそうです。特にしるかき時期の水の調整には「緊張感がみなぎる」と話してくださいました。また、この機場は内水排除の機能も有することから、大雨時にはより緊張することでした。

私も、水の神様と守ってくださる方々への感謝を忘れず、皆様とともに五穀豊穡をお祈り申し上げます。
議会広報委員：内田 恵子